

01 デジタル社会が私達にもたらす変化



Key word デジタルトランスフォーメーション (DX)

ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

社会全体のDXの動き

デジタル技術の急速な普及に伴い、デジタルを活用したものは、既に数多く存在し、人々の生活や教育・産業面でも大きな変化が起きています。

生活面

AI家電

人口知能を搭載した家電のこと。汚れたところを感知して掃除する「ロボット掃除機」など、多くの製品が登場しています。



キャッシュレス決済サービス

現金を使わない支払い方法。クレジットカードや電子マネーに加え、スマホ決済やQR決済が普及しています。



教育面

GIGAスクール構想

1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークの整備により、ICTを活用した教育方法をバランスよく取り入れ、子どもたちや教師の力を最大限に引き出そうとするものです。



産業・行政面

スマート農林水産業

ロボット等を活用した作業の自動化・省力化、ソフト等を活用した情報共有の簡易化、農水産物の生育へのデータ活用等により、高度な経営を可能にします。



マイナンバーカードの普及と活用、行政手続きのオンライン化

マイナンバーカードの普及・活用により、各種証明書の発行、健康情報の電子化による予防接種の接種漏れ防止など、IT技術を使って簡単に本人確認や行政サービスを受けることを可能にします。



働く場所を選ばないテレワークの推進

時間や場所を有効に活用できるテレワークを推進することによって、都市部からの移住者や子育て世代の皆様の就労機会の創出にもつながることが期待できます。

特集

垂水×デジタルワーク テレワークの可能性を検証!!

現在、様々な面での「デジタル化」が進んでいます。令和3年9月1日にはデジタル庁が発足され、今後、私たちの暮らしをより良くするデジタル化の取組が、ますます推進されることが予測されます。

また、「働き方」にも大きな変化がはじまっています。都市圏を中心に、多くの企業でテレワークや、Web上での会議などが取り入れられています。デジタルワークの推進により「働く場所」の自由度が増し、移住・定住の促進や都市圏の仕事を地方で行うなど、「新たな就業の創出」が期待されます。

今回の特集では、まだ馴染みの薄い「デジタル社会」が私達にもたらす変化について紹介するとともに「テレワーク」に焦点をあて、テレワークによる「新たな就業の創出」が垂水市内で実現可能なのか、市民の皆様のご意見を交えて紹介します。

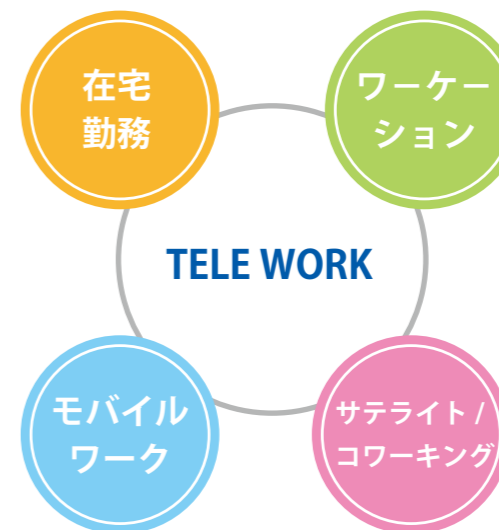


Check テレワークとは ※「tele=離れた場所」と「work=働く」をあわせた造語

情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない働き方のことで、主に以下の4種に分類されます。



自宅を就業場所とする働き方。通勤時間の削減等の利点もあり時間の有効活用ができる。



リゾート地等のワーケーションも楽しめる地域で仕事を行うこと。楽しみながら働ける。



電車や新幹線、カフェなど、移動の合間に仕事を行うこと。業務の効率化に繋がる。



サテライトオフィスや一般的なコワーキングスペース等の共用オフィスで仕事を行うこと。

GOTO NEXT PAGE 子育て世帯のテレワークへの「声」を紹介!!